

# 「天文館から鹿児島を元気にしたい」



## 天文館シネマパラダイス 開業準備室 室長 柳田 弘志さん

略 歴

昭和37年鹿児島市生まれ。25歳で家業の子ども服店の店長を務め、天文館での商店街活動と夏を彩る祇園祭「おぎおんさあ」に参加。35歳から鹿児島シティエフエムのパーソナリティ・ディレクターとして鹿児島に密着した番組を制作。昨年8月より現職に就任し、まちの映画館づくりを中心とした天文館活性化に取り組む。

天文館に今年5月、「天文館シネマパラダイス」が誕生する。7つのスクリーンを持ち約870席を設ける予定の映画館は、講演会やライブ会場などとしても利用できる多機能なシネマコンプレックスとして、天文館のにぎわい回復に貢献することが期待されている。

# CloseUp

クローズアップ

## 天文館生まれの天文館育ち

「天文館から映画館が消える…」平成18年、天文館にあった最後の映画館が閉館した。「当時、パーソナリティーを務めたラジオの特別番組では、リスナーから映画館を惜しむ声が多く寄せられました。私自身も青春の思い出の場所だった映画館がなくなるのは、まるで母校が廃校になったような寂しさを感じました。」と振り返る柳田さんは、天文館生まれの天文館育ち。小学生のころ、母校の山下小学校から呉服店を営む中町の実家へ帰る途中の天文館は絶好の遊び場だった。

## ラジオとの出会い

ラジオに目覚めたのは、深夜番組が花盛りだった中学生のとき。当時、お気に入りのパーソナリティーだった小島一慶氏が司会を務めていた番組の最終回を、縁あって東京のスタジオで生で見ることができたのがきっかけでラジオの世界にすっかり魅了された。その後、高校時代はカセットテープに録音する形で番組を作ったり、大学時代には騎射場で微弱電波を使ったミニFMの放送局を立ち上げたりと、ラジオへの興味と想いは一

層強まっていった。

25歳のときから父親が経営する子ども服店に入って店長を務めていたが、平成9年に市内初のコミュニティFM「鹿児島シティエフエム」の開局から携わりたくと転職。以来、昨年7月までの15年間にわたって、1788回にも及んだ番組のパーソナリティーや、ディレクターとして数多くの番組制作に取り組んできた。

## 鹿児島島の元気は天文館から

「コミュニティFMも、この映画館も、根本は一緒で『地域限定』なんです。どちらも地域を活性化する、元気にさせるものでなくてはいけないと思っています」

ラジオ局では「鹿児島島の元気は天文館から」との思いから、天文館の情報誌とラジオでの情報提供を組み合わせた企画や、天文館からの生放送機会があるたびに行うなど、パーソナリティーとして地元のアナウンサーを盛り上げてきた。昨年は「おきおんさあ」の総代を務めるなど、天文館との関わりはますます深まっていった。

「ラジオ局にいるときも天文館とは大変近い立ち位置にはいきましたが、商店街の内部からは離れた立場だったので、いわば第三者的な視点で天

文館の良い所も悪い所も見ることができたのはいい経験になりました」

2年前、「天文館に帰ってこないか」と映画館事業を行う会社「天文館」の役員たちに声をかけられた。「天文館に生まれ育った自分だからこそできることがあるのではないか」と決意して昨年7月にラジオ局を退社。5月にオープンを迎える「天文館シネマパラダイス」の開業準備室長として、地元商店街との協議やPRなど、実働部隊として奔走中だ。

## 天文館発「まち」がつくる映画館が誕生

天文館シネマパラダイスのコンセプトは「まち」がつくる映画館。天文館という「まち」全体を一つの複合施設と位置づけて、その中で映画を放映する機能を担うということだ。天文館の店主らも出資するまさに「地域が作る映画館」だが、ここに至るまでには、

多くの苦難の連続だった。「賛成、反対さまざまな意見があることはわかっていますし、映画館ができたただで天文館の人の流れが急に増えるというような、そんな甘いものではないと思っています。ですが、まちづくりの小さなエンジンには絶対なれる。商店街の皆さんと連携して、この小さなエンジンの馬力を何倍にも増幅させてい

きたい」

映画館の成功には「まち」の中での連携が欠かせない。映画を観た人が商店街を利用してもらえるような工夫はもちろん、ミニ映画祭や住民参加型の映像コンテストなど、柳田さんの頭の中はさまざまなアイデアでいっぱいだ。

「映画好きの人がこれまで鹿児島では見られなかったような映画を観たり、昔、天文館で映画を観たころを思い出せるような場所にする」と、「できてよかったね」と言われるような映画館にしたいんです。」

市内に住む人ならば、きつと一度は耳にしたことがあるであろうその澄んだ声からは、映画館の成功に掛ける意気込みと鹿児島を元気にしたいという熱い思いが伝わってきた。



外観イメージ  
※天文館シネマパラダイスのホームページアドレス  
<http://tenmonkan.ciao.jp/>